

全自動電気泳動装置一式 仕様書

1. 納入品目（基準品）

全自動電気泳動装置 QIAxcel Connect System(Depot)FUL-1(QIAGEN) 1式

【構成内訳】

- ・全自動電気泳動装置本体 1台
- ・装置制御用コンピュータ 1台
- ・装置制御用ソフトウェア 1式

納入機種については、以下の仕様（基準）をすべて満たすものとする。

2. 仕様

2-1. 寸法、重量及び電源

- ① 汎用の実験台に設置するため、卓上型であり機器の奥行きが 60cm 以内で重量が 50kg 以内であること。
- ② 施設内にあるコンセントで電源供給ができるように、電源は AC100V（50/60Hz、単相）15A 以内であること。

2-2. 解析性能

- ① 従来の解析手法を再現することが可能であり、またマルチプレックス PCR など複雑な解析では高い分解能が必要なため、従来のアガロース・スラブゲル方式と同等以上の核酸分離能を持つこと。
- ② 1 台で複数のアプリケーションを解析することにより効率よく機器を使用できるよう、豊富なプロトコルを有し、様々なサイズの DNA / RNA の解析が可能であること。
- ③ 効率よく機器を使用できるよう、15bp から 5kb の広範囲の DNA フラグメントが 1 度の操作で解析できること。
- ④ 100 bp 以下～ 2.5 kb 以上のサイズマーカーと 15 bp/5 kb のアライメントマーカーを付属すること。
- ⑤ 分析サンプルが DNA で、15bp 以下～20kb 以上の分析レンジと、分離能が 500bp 以下の際に 3～5bp 程度、500 bp～1 kb の際に 50bp 程度、1～5kb の際に 200～500bp 程度、5kb～10kb の際に 1～1.5kb 程度の性能がある、ゲル充填済みキャピラリーカートリッジキット及び、このカートリッジの使用に必要なガスシリンダーを付属すること。

2-3. サンプル処理数

- ① 多数のサンプルを一度に処理することで効率よく電気泳動を行うため、同時サンプル処理数が 10 以上であり、1 操作で 96 サンプルを解析できること。

2-4. 簡便性

- ① 簡便かつ迅速に電気泳動を行うため、ゲル充填済みキャピラリーカートリッジ方式であること。
- ② 設置スペースを効率良く使用するため、装置外部にバッファーボトルの設置が必要無いこと。

2-5. 装置制御用コンピュータ

- ① 装置制御用ソフトウェアと組み合わせて全自動電気泳動装置本体の制御、データ保存、データ解析が行えること。
- ② 基本 OS は Microsoft 社製 Windows 10 相当以上の機能を有すること。
- ③ 4 GB 以上のメモリ、80 GB 以上の物理容量を有するハードディスクが搭載されていること。

2-6. 装置制御用ソフトウェア

- ① 装置制御用コンピュータとソフトウェアを用いて全自動電気泳動装置本体の制御、データ保存、データ解析が可能であること。
- ② 電子記録のセキュリティ保護のため、ユーザーごとに異なる操作権限が制御用ソフトウェア上で設定でき、ログイン情報や操作履歴を管理できるように 21 CFR Part 11 に準拠していること。
- ③ アガロースゲルでの試験や報告例を再現するため、また研究に適したサイズマーカーを任意で選択できるよう、サイズマーカーのカスタマイズが可能であること。

3. 納入に関する付帯作業について

3-1. 技術支援・保守体制

3-1-1. 技術支援

- ① 物品の納入に伴い、取扱説明書を 1 部以上紙媒体で提供すること。
- ② 本システム導入時、操作方法およびメンテナンスについての説明を行い、機器及び、装置に使用する試薬についての技術質問に対して、電話、eメール、FAX 等による回答、助言を行う体制を有していること。

3-1-2. 保守体制

- ① 納入後 1 年間は、通常の使用において不具合が生じた場合は、無償修理に応じること。
- ② 本装置の修理、部品供給、その他アフターサービスを実施できる体制が整備されていること。年間を通して、9 時から 17 時の間、機器の障害に対して速やかに受付を行う体制及び修理・メンテナンスを行う専門技術者を有していること。ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律第 3 条に規定する休日及び年末年始期間は除く。
- ③ 障害発生時には、発生通知後 48 時間以内に技術者から障害復旧のための対応の連絡が可能であること。ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律第 3 条に規定する休日の期間及び年末年始期間は 48 時間を含めない。

3-2. 納入場所

公立大学法人福井県立大学 あわらキャンパス 管理・研究棟 機器室 1

3-3. 納入期限

令和 5 年 11 月 30 日

3-4. その他

- ① 見積額には、搬入・設置・組立・調整費を含むこと。
- ② 引渡し後、速やかに使用できる状態で納入すること。
- ③ 引渡し完了後、納入者の立ち会いにより本学担当教員学生に対して取り扱い説明を行うこと。